



● 今月のご紹介者

株式会社 あかがね 代表取締役社長 今西 理宏 氏

『経営戦略を問い直す』 著 / 三品 和広 出版社 / ちくま新書



〔概要〕

世の大半の企業は、戦略と戦術を混同している。成長第一で事業を拡大したのに何の利益も出なかった、という企業が少なくない。見せかけの「戦略」が、企業の存続を危うくする。目指すべきは、長期で見た利益を最大化することである。それを実現する戦略はマニュアル化になじまず、突き詰めれば人に宿る。現実のデータと事例を数多く紹介し、腹の底から分かる実践的戦略論を説く本書は、ビジネスパーソン必読の書である。

Q1：この本を手にとられたきっかけについて

紙離れ、ネットやスマホの普及、グローバル化など、自社の事業環境が変化中、このままではジリ貧になる、という危機感を感じているときに出会い、吸い込まれるように読みました。

Q2：この本をお薦めしたい理由について

本質的議論でかつ読んでいてドキドキします。多くの戦略論は一部かつ一時期の成功事例を取り上げて議論します。示唆に富む一方、「部分であって全体ではない」とか「自社に当てはまらないのでは」という疑念が伴います。

対してこの書は、上場企業数百社を網羅的長期的に見ることで、全体を把握しようとしています。その点で他の多くの戦略論とは一線を画します。

曰く、戦略が機能している企業はたった5%、戦略の本質的中身は「立地、構え、均整」。戦略は「主観に基づく特殊解」であり、ゆえに「経営者個人」の「心眼」に宿る。だから経営者は「立地や構えに作用する時代の力学をひたすら見据

え、潮の流れを読み取るために頭と足を使うべき」であり、「自分が知り抜いた世界で部下に細かい指示を出すよりも、自分が知らない世界を覗きにいくのに時間を使うべき」と説きます。共感を覚える内容です。

Q3：こういった方にお薦めしたいですか

自身を振り返ると、エビデンスに乏しい精神論 感覚論的議論や流行の戦略論に惑わされず、企業戦略の本質に迫りたいときに参考になります。そんな方にお薦めします。

AKAGANE

株式会社 あかがね

堺 本社：大阪府堺市堺区今池町 1-1-58

大阪支社：大阪府大阪市西区新町 1-33-8

東京支社：東京都江東区木場 5-12-8

資本金：2,000 万円

設立：昭和 40 年 12 月

事業内容：カタログ・マニュアルなど多言語ドキュメントのコンサル、システム構築、翻訳制作業務